

2024年2月13日

各 位

不動産投資信託証券発行者名  
積水ハウス・リート投資法人  
代表者名 執行役員 木 田 敦 宏  
(コード番号：3309)

資産運用会社名  
積水ハウス・アセットマネジメント株式会社  
代表者名 代表取締役社長 阿 部 亨  
問合せ先 I R 部長 齋 藤 孝 一  
TEL. 03-6447-4870 (代表)

### CDP 気候変動プログラムの評価結果に関するお知らせ

積水ハウス・リート投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、2023年のCDP気候変動プログラムに初めて参加し、「A-」のスコアを取得しましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. CDP の概要

CDP は、企業や自治体の環境情報開示のための世界的なシステムを有する国際的な非営利団体で、2000年の設立以来、資本市場と企業の購買力を活用することで、企業が環境影響を開示し、温室効果ガスを削減し、水資源や森林を保護することを促進する取り組みを先導してきました。現在では136兆米ドル以上の資産を保有する740を超える署名金融機関と協働しています。2023年には、世界の時価総額の3分の2に相当する23,000社以上、1,100以上の自治体を含む、世界中の24,000を超える組織が、CDPの質問書を通じて環境情報を開示しました。また、CDPはTCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）に準拠した質問書に基づく世界最大の環境データベースを有し、CDPスコアはネットゼロ、持続可能でレジリエントな経済を構築するために投資や調達の意思決定に広く活用されています。

CDPに関する詳細については、CDPのウェブサイト (<https://www.cdp.net/ja>) をご覧ください。

#### 2. CDP 評価結果

CDP評価は、リーダーシップレベル (A、A-)、マネジメントレベル (B、B-)、認識レベル (C、C-)、情報開示レベル (D、D-) の8段階で付与されます。本投資法人は、今回初めて参加し、2023年のCDP評価において、最上位から2番目である「A-」のスコアを取得しました。評価結果について本投資法人は、特にGHG（温室効果ガス）排出削減イニシアチブ、ガバナンス及びリスクマネジメントが評価されたものと考えています。



### 3. 本投資法人の今後の対応

本投資法人は、ESG（環境（Environment）・社会（Social）・ガバナンス（Governance））へ配慮した不動産投資運用を通じて持続可能な社会の実現に貢献することを目指しています。

本投資法人は、環境性能に優れた不動産への投資に向け、ESG経営のリーディングカンパニーを目指すスポンサーである積水ハウス株式会社が有する不動産の運営管理に関するノウハウを活用し、今後も保有資産におけるテナント満足度の向上に即した省エネルギー・環境配慮、生活の安全性や事業の継続性の確保等を一層推進していきたいと考えています。

本投資法人のESGへの取組みの詳細については、本投資法人の「[ESG特設サイト](#)」をご覧ください。

以 上

※ 本投資法人のウェブサイト：<https://sekisuihouse-reit.co.jp/>